

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成29年 6月 22日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県宇佐市安心院町檜本1967

氏 名 株式会社 佐藤牧場
代表取締役 佐藤 秀

電話番号 0978-48-2077



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 佐藤牧場
事業場の所在地	大分県宇佐市安心院町檜本1967
計画期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	01 農業
② 事業の規模	乳用牛育成牛~未経産牛 400頭
③ 従業員数	4名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・動物のふん尿 : 自ら堆肥化 ・動物の死体 : 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
① 社長（廃棄物統括責任者）			
● 廃棄物処理方針の決定			
● 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認			
② 事務員（廃棄物実務担当者）			
● 廃棄物処理計画の作成			
● 行政等への各種報告			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	5,966 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	5,900 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	4,934 t
	(これまでに実施した取組) ・堆肥化	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	4,930 t
	(今後実施する予定の取組) ・堆肥化	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
① 現状	【前年度（平成26年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,032 t
(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1,030.0 t
(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t
	（これまでに実施した取組） ・該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t
	（今後実施する予定の取組） ・該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全処理委託量		t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	（これまでに実施した取組）		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全処理委託量		t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			